

**令和５年度 第１回 ウェルネスプランかこがわ策定委員会
議事録**

開催日時	令和５年５月２６日（金） 午後１時３０分～午後２時４５分
開催場所	加古川市民会館 小ホール
出席者 （委員）	中田委員（委員長）、富永委員（副委員長）、前田委員、笠谷委員、徳西委員、久保田委員、石見委員、柿本委員、萩原周委員、坂田委員、徳田委員、萩原殉委員、長谷中委員、榊本委員 １４名
欠席者	福田委員
事務局	加古川市 健康医療部 市民健康課
傍聴者	１名
次第	１ 開会 ２ 委嘱状交付 ３ 委員紹介 ４ 事務局紹介 ５ 委員長、副委員長の選出 ６ 議 事 （１）ウェルネスプランかこがわの概要及び計画の位置づけについて （２）今後のスケジュールについて （３）アンケート調査について ７ その他 ８ 閉会
資料	第１回 ウェルネスプラン策定委員会 資料 資料１：ウェルネスプランかこがわ策定委員会委員名簿 資料２：ウェルネスプランかこがわ策定委員会事務局名簿 資料３：各計画の関係図 資料４：健康日本２１（第三次）の計画期間・基本的な方向 資料５：健康づくり推進実施計画（第３次）構成（案） 資料６：第４次食育推進基本計画（令和３～７年度）の概要 資料７：兵庫県食育推進計画（第４次）の概要 資料８：「健やか親子２１」とは 資料９：ウェルネスプランかこがわ策定スケジュール 資料１０：ウェルネスプランかこがわ策定にかかるアンケート調査について 資料１１：加古川市「健康」と「食」についてのアンケート調査票 （一般、中高生用、小学生用、幼児保護者用） 資料１２：アンケート主要追加項目一覧表 参考資料１：ウェルネスプランかこがわ策定委員会規則 参考資料２：ウェルネスプランかこがわ策定委員会傍聴基準

議事内容（発言者、発言内容、経過等）	
委員長	議事開始
事務局	議事（1）ウェルネスプランかこがわの概要及び計画の位置づけについて 「ウェルネスプランかこがわ概要版」と「資料1～8」に基づき説明。
委員	質疑なし
事務局	議事（2）今後のスケジュールについて 「資料9」に基づき説明。
委員	質疑なし
事務局	議事（3）アンケート調査について 「資料10～12」に基づき説明。 説明後、事務局より以下の内容を報告 策定委員会開催にあたり、市ホームページへ資料の掲載をしたところ、福祉環境常任委員会にて議員より、「SDGsを含めた計画を検討いただきたい」との意見があった。現時点ではアンケート調査に「食品ロスを軽減するための取り組みについて」問う項目が含まれているが、その他、追加の必要な項目があればご提案・ご検討いただきたいと思います。
委員	市独自の追加項目を設ける場合、国や県にない項目は比較できないが、どのようなやり方で比較をするのか。基本項目は比較できるが追加項目は比較ができないということでもいいですか。
事務局	基本的には国や県の項目に合わせた形、類似する形で比較できるようにしているが、市独自での追加項目は国や県との比較が難しいと認識しています。対応については一度事務局でも検討していきたい。
委員	アンケート対象者の年代やアンケート数は、国や県では一定の基準はありますか。また、年代やアンケート数で統計的に差が出てくると思われるがどうか。
事務局	国や県の対象者と年代等合わせてアンケート調査を実施予定です。
委員	適正体重の概念はBMIを想定しているのでしょうか。
事務局	ご質問の通りです。

委員	小学生用アンケートの問 5 の回答項目の 2 と 3 の違いが小学生には分かりにくいとの意見があったがどうでしょうか。ただし、国や県との比較のためにこの表現である必要があるならば変更は不要です。
事務局	表現の変更が可能かどうか事務局内で検討します。
委員	アンケートの回答方法について、QR コードを利用するとアンケートの回答率が上がるのではないかと考えますが、どうですか。
事務局	市民意識調査では QR コードが利用されていますが、アンケートの回答率の向上にはつながらなかったと聞いており、今回のアンケートでは郵送による実施のみとしています。
委員	小中高生のアンケートについて、学校を通じての実施となっているため、不登校児などの意見が反映されないのではないかと考えられますが、配慮いただけるのでしょうか。
事務局	委員長や学校関係の委員とも相談して検討します。
委員	小学生用アンケートの問 23 の回答項目について、子どもによっては傷つく子もいるのではないかと思います。また、回答項目 2 の「大切にされていない」という否定的な言葉の表現・語尾を変更するほうが良いのではないのでしょうか。この項目に回答することで、家族に大切にされていないのではないかと感じて気持ちが落ち込んでいく子どもがいるのではないかと懸念するがどうでしょうか。
事務局	この項目の表現方法等について検討します。具体的にどのような表現なら、というご意見があればお聞きしたいのですが。
委員	「大切にされていない」という否定的な言葉の表現に子どもながらに傷つく子もいると思う。気持ちがさらに落ちてしまう子もいると思うので否定的な語尾はなくす方がいいと思いました。
事務局	「大切にされている（いない）と思うことがある」、「大切にされていると常に思う」「大切にされていると思わない時がある」といった分量を問うような表現のほうが受け入れやすいでしょうか。
委員	そういった表現のほうがやさしい印象に感じます。
事務局	比較検討項目もあるため、変更可能かどうか事務局内で検討します。

委員	食品ロスに関する取り組みや、手前取り、フェアトレード、エシカル消費に関する質問など、今後の未来につながるような消費者の考え方についても質問項目に入れてはどうですか。そういった言葉を知らない人にとって、普及啓発にもなると思われますが。
事務局	一般市民用アンケートの問 37 で食品ロスについては聞いていく予定です。てまえどり、フェアトレード等に関して事務局内で検討し、委員長に承諾をいただくようにします。
委員	乳児の離乳食について、本や情報に振り回されて迷っている保護者が多いように感じており、小さい子どもを抱えた保護者に寄り添った内容で、親も食育を学びなおすような内容を盛り込んだ計画になればよいと思います。
事務局	生涯を通じての健康づくりという視点で、今回健やか親子を健康増進計画に統合させています。離乳食そのものに関する項目はアンケートや母子保健の間診票では調査しませんが、今回の計画を通して、母子保健に効果的に還元していくよう考えたいと思います。
委員長	ご質問等がないようでしたら、以上で本日の議事は終了いたします。